

題名	種目	執筆者・著者	話者・演者	誌名・著名	号数	備考
一条大蔵譚 〔明治15・6市村座〕	劇評	高須高燕 富田砂筵 梅素薫		『俳優評判記』	第十六編	明治15年8月 海寿堂
一条大蔵譚 〔明治15・6市村座〕	劇評	高須高燕 富田砂筵 梅素薫		『六二連 俳優評判記 中』		平成16年3月 日本芸術文化振興会 ※法月敏彦／校訂 ※「歌舞伎資料選書・9」
〔明治15・6市村座〕	演出 劇評	田村成義	《9》市川團十郎	『続々歌舞伎年代記<乾>』		大正11年11月 市村座
慈善会の劇（五月一日見物） 〔明治25・5歌舞伎座〕	劇評	三木竹二		歌舞伎新報	第1364号	明治25年5月 歌舞伎新報社
歌舞伎座十月狂言に就て〔菊畑〕	鑑賞	三木竹二		歌舞伎（第一次）	第7号	明治33年11月 歌舞伎発行所
歌舞伎座の衣裳 〔明治33・10歌舞伎座〕〔衣裳付帳〕〔菊畑〕	演出	鈴木春浦	鬼一（《9》市川團十郎） 虎蔵（《5》尾上菊五郎）	歌舞伎（第一次）	第7号	明治33年11月 歌舞伎発行所
「信長記愛宕連歌」「鬼一法眼三略巻」「小夜時雨天網島」の衣裳 〔明治33・10歌舞伎座〕〔衣裳付帳〕〔菊畑〕	演出	鈴木春浦	鬼一（《9》市川團十郎） 虎蔵（《5》尾上菊五郎）	『歌舞伎の型』		昭和2年10月 歌舞伎出版部
こんな塑屋はしない／虎蔵計は後を付けず	雑報		《5》尾上菊五郎	歌舞伎（第一次）	第7号	明治33年11月 歌舞伎発行所
田之助は気が悪い	雑報		《4》中村福助	歌舞伎（第一次）	第7号	明治33年11月 歌舞伎発行所
智恵内のカス	雑報		《7》市川八百蔵	歌舞伎（第一次）	第7号	明治33年11月 歌舞伎発行所
消息一通〔衣裳〕	演出	久保田米仙		歌舞伎（第一次）	第9号	明治34年2月 歌舞伎発行所
二題噺	鑑賞		《1》市川左団次 《6》市村家橋	歌舞伎（第一次）	第20号	明治35年1月 歌舞伎発行所
蘆の一葉 続 〔明治34・12大阪角座〕	劇評	関根黙庵		歌舞伎（第一次）	第22号	明治35年3月 歌舞伎発行所
東京の盆芝居 〔明治36・7市村座〕	劇評	三木竹二		歌舞伎（第一次）	第39号	明治36年8月 歌舞伎発行所
十一月の劇壇 〔明治39・11明治座〕	劇評	三木竹二		歌舞伎（第一次）	第80号	明治39年12月 歌舞伎発行所
『大蔵卿』の型 〔明治40・1横浜喜楽座〕	演出	すの字	《13》守田勤弥	歌舞伎（第一次）	第83号	明治40年3月 歌舞伎発行所
『大蔵卿』の型	演出	《13》守田勤弥	《6》嵐雛助	歌舞伎（第一次）	第83号	明治40年3月 歌舞伎発行所
十月の劇壇 〔明治40・10市村座〕	劇評	三木竹二		歌舞伎（第一次）	第91号	明治40年11月 歌舞伎発行所
床山の今昔 続〔常盤御前・鬼三太〕	鑑賞	兼子伴雨		歌舞伎（第一次）	第96号	明治41年7月 歌舞伎発行所
北海道より〔橋弁慶〕	劇評	みの字		歌舞伎（第一次）	第110号	明治42年9月 歌舞伎発行所

題名	種目	執筆者・著者	話者・演者	誌名・著名	号数	備考
道頓堀の十月 〔明治41・10大阪弁天座〕	劇評	鶴飼無精生		歌舞伎（第一次）	第101号	明治41年12月 歌舞伎発行所
芝居の衣裳〔菊畑〕	鑑賞	伊坂梅雪		歌舞伎（第一次）	第104号	明治42年3月 歌舞伎発行所
北海道より〔橋弁慶〕	劇評	みの字		歌舞伎（第一次）	第109号	明治42年8月 歌舞伎発行所
夢の市蔵〔智恵内〕	芸談	すの字	《6》尾上菊五郎	歌舞伎（第一次）	第111号	明治42年10月 歌舞伎発行所
私の役々〔虎蔵〕	芸談	すの字	《7》坂東三津五郎	歌舞伎（第一次）	第111号	明治42年10月 歌舞伎発行所
市村座芸談 皆鶴姫	芸談	すの字	《8》尾上芙蓉	歌舞伎（第一次）	第111号	明治42年10月 歌舞伎発行所
荒木又右衛門〔智恵内〕	芸談	すの字	《1》中村吉右衛門	歌舞伎（第一次）	第111号	明治42年10月 歌舞伎発行所
仁左衛門の虎蔵 〔明治42・10大阪中劇場〕	劇評	高橋愛川		歌舞伎（第一次）	第112号	明治42年11月 歌舞伎発行所
京の三月 南座と明治座 〔明治44・3京都明治座〕〔五条橋〕	劇評	大槻孤舟		歌舞伎（第一次）	第130号	明治44年4月 歌舞伎発行所
帝国劇場の六月狂言 〔明治44・6帝国劇場〕	写真			歌舞伎（第一次）	第133号	明治44年7月 歌舞伎発行所
五條橋	写真			歌舞伎（第一次）	第136号	明治44年10月 歌舞伎発行所
浪花座の雁治郎劇 〔明治44・11大阪浪花座〕	劇評	竹亭瓦片		歌舞伎（第一次）	第138号	明治44年12月 歌舞伎発行所
新年の小劇場 演技座の若手 〔明治45・1演技座〕	劇評	幸堂		歌舞伎（第一次）	第140号	明治45年2月 歌舞伎発行所
二月の横浜 〔明治45・2横浜喜楽座〕	興行記録	山野生		歌舞伎（第一次）	第141号	明治45年3月 歌舞伎発行所
大蔵卿と澤村家	解説	みやこ		歌舞伎（第一次）	第143号	明治45年5月 歌舞伎発行所
宗十郎の「大蔵卿」 〔明治45・4帝国劇場〕	劇評	春浦生		歌舞伎（第一次）	第143号	明治45年5月 歌舞伎発行所
芸にもいろいろ 〔明治45・4帝国劇場〕	劇評	幸堂得知		歌舞伎（第一次）	第143号	明治45年5月 歌舞伎発行所
東京四月狂言略筋「一条大蔵卿」	梗概	安部豊後		演芸画報	明治45・5	演芸画報社
大小劇場見物記 蓬萊座の若手芝居 〔大正1・9蓬萊座〕〔五条橋〕	劇評	春浦生		歌舞伎（第一次）	第149号	大正1年11月 歌舞伎発行所
十三年前の「菊畑」 〔明治33・10歌舞伎座〕	鑑賞	猿冠者	鬼一（《9》市川団十郎） 虎蔵（《5》尾上菊五郎）	歌舞伎（第一次）	第150号	大正1年12月 歌舞伎発行所
演劇八面観 登場俳優の用意 鬼一の息女皆鶴姫	芸談	倒扇子	《5》中村歌右衛門	演芸画報	大正1・12	演芸画報社
演劇八面観 登場俳優の用意 下部虎蔵実は牛若丸	芸談	倒扇子	《15》市村羽左衛門	演芸画報	大正1・12	演芸画報社

題名	種目	執筆者・著者	話者・演者	誌名・著名	号数	備考
演劇八面観 登場俳優の用意 吉岡鬼一法眼	芸談	倒扇子	《7》市川八百蔵	演芸画報	大正1・12	演芸画報社
演劇八面観 登場俳優の用意 笠原湛海	芸談	倒扇子	《2》尾上卯三郎	演芸画報	大正1・12	演芸画報社
演劇八面観 登場俳優の用意 奴智恵内実は御厨喜三太	芸談	倒扇子	《2》市川段四郎	演芸画報	大正1・12	演芸画報社
演劇八面観 「菊畑」雑話	解説	あつみ		演芸画報	大正1・12	演芸画報社
演劇八面観 歌舞伎座「菊畑」劇評 [大正1・11歌舞伎座]	劇評	幸堂得知		演芸画報	大正1・12	演芸画報社
長唄の心得〔橋弁慶〕	解説	杵屋老人		演芸画報	大正2・7	演芸画報社
多助と大蔵卿と [大正2・12歌舞伎座]	劇評	岡本綺堂		演芸画報	大正3・1	演芸画報社
卓上芸談〔菊畑〕	芸談	鈴木春浦	《6》尾上菊五郎 長谷川次郎	歌舞伎（第一次）	第166号	大正3年4月 歌舞伎発行所
岡山で見た歌右衛門〔橋弁慶〕	劇評	瑞枝		歌舞伎（第一次）	第166号	大正3年4月 歌舞伎発行所
初対面の吉右衛門〔大蔵卿〕	芸談	棕生	《1》中村吉右衛門	演芸画報	大正3・5	演芸画報社
横浜座の仁左衛門芝居 [大正5・6横浜座]	劇評	三島犀児		演芸画報	大正5・7	演芸倶楽部
六月の浪花座 [大正5・6大阪浪花座]	劇評	玖琉盤		演芸画報	大正5・7	演芸倶楽部
大蔵卿『劇の年代記及年表』	資料	紅の家おいろ		新演芸	大正5・7	玄文社
長唄の心得〔五条橋〕	解説	青楓生		演芸画報	大正5・12	
春芝居評判の役々 中車の大蔵卿 [大正9・1明治座]	劇評	鬼太郎		演芸画報	大正9・2	演芸倶楽部
珍しくも通して出た 鬼一法眼三略巻 作の趣向	解説	伊原青々園		演芸画報	大正11・2	演芸倶楽部
珍しくも通して出た 鬼一法眼三略巻 「菊畑」雑感 及び吉右衛門の「大蔵卿」の解 釈 [大正11・1新富座]	劇評	三宅周太郎		演芸画報	大正11・2	演芸倶楽部 ※『演劇評話』（昭和3年3月、新 潮社）に所収。
珍しくも通して出た 鬼一法眼三略巻 大蔵卿の条だけを [大正11・1新富座]〔衣裳・大道具〕	劇評	久保田米斎		演芸画報	大正11・2	演芸倶楽部
珍しくも通して出た 鬼一法眼三略巻 新富座の大蔵卿 [大正11・1新富座]	劇評	鬼太郎		演芸画報	大正11・2	演芸倶楽部
青岳夜話〔菊畑の牛若丸〕	芸談		《4》沢村源之助	演芸画報	昭和2・4	演芸画報社 『花影流水』（昭和12年4月、中 央演劇社）、『沢村源之助』（昭 和49年4月、光風社書店）に所 収。

題名	種目	執筆者・著者	話者・演者	誌名・著名	号数	備考
宗十郎の「大蔵卿」 [大正12・1帝国劇場]	劇評	三宅周太郎		『演劇評話』		昭和3年3月 新潮社
「菊畑」の五役 [昭和3・2歌舞伎座]	劇評	高沢初風		演芸画報	昭和3・3	演芸画報社
二月の古典劇考察〔菊畑〕	解説	近藤忠義		演芸画報	昭和3・3	演芸画報社
大阪方総出陣 [昭和3・10大阪中座]	劇評	鬼太郎		演芸画報	昭和3・11	演芸画報社
一条大蔵卿 [昭和3・10大阪中座]	見た まま	山上貞一	大蔵卿（《1》中村鴈 治郎）鬼次郎（《2》 実川延若）	『芝居見たまゝ二十五番集』		昭和4年10月 創元社
吉右衛門の大蔵卿 [昭和5・1帝国劇場]	劇評	三宅三郎		『続歌舞伎鑑賞』		昭和18年4月 三田文学出版部
帝国劇場の大蔵卿 [昭和5・1帝国劇場]	演出	岡鬼太郎	大蔵卿（《1》中村吉 右衛門）常盤（《6》 尾上梅幸）	『鬼言冗語』		昭和10年4月 岡倉書房
五代目さんの教訓〔菊畑の智恵内〕	芸談		《7》市川中車	演芸画報	昭和5・4	演芸画報社
四月芝居の味感を語る 大蔵卿の味 東京劇場を見て [昭和6・4東京劇場]	解説 劇評	中内蝶二		演芸画報	昭和6・5	演芸画報社
東洋劇場を観る [昭和6・4東京劇場]	劇評	三宅三郎		演芸画報	昭和6・5	演芸画報社 ※「東劇の大蔵卿・その他」と改題、『歌舞伎劇鑑賞』（昭和17年7月、三田文学出版部）に収録。
新しくない大蔵卿	芸談		《6》尾上菊五郎	演芸画報	昭和6・5	演芸画報社
意外だった皆鶴姫	芸談		《1》中村魁車	演芸画報	昭和9・11	演芸画報社
『義経伝説と文学』	研究	島津久基		『義経伝説と文学』		昭和10年1月 明治書院
『義経伝説と文学』	研究	島津久基		『義経伝説と文学』		昭和52年5月 大学堂書院
無線電話（十七）	演出	花水庵		演芸画報	昭和10・8	演芸画報社 ※大蔵卿について。
七月狂言昔ばなし〔大蔵卿〕	解説	江戸老人	大蔵卿（《9》市川団 十郎）	演芸画報	昭和10・8	演芸画報社
思ひ出話「橋弁慶」と「大蔵卿」	演出	花畑新造		演芸画報	昭和11・8	演芸画報社
第一劇場の青年歌舞伎 [昭和11・7新宿第一劇場]	劇評	杉本佳与子		演芸画報	昭和11・8	演芸画報社
無線電話 11〔大蔵卿〕	解説	花水庵 蝶二子		演芸画報	昭和12・8	演芸画報社
東劇の青年歌舞伎を見る [昭和12・7東京劇場]	劇評	岡田八千代		演芸画報	昭和12・8	演芸画報社
長唄鑑賞手引 4〔五条橋〕	解説	松林たかね		演芸画報	昭和13・7	演芸画報社
その役その心 大蔵卿その他	芸談		《1》中村吉右衛門	演芸画報	昭和14・6	演芸画報社
長唄鑑賞手引き 25〔橋弁慶〕	解説	松林たかね		演芸画報	昭和15・6	演芸画報社
幕の間に〔菊畑の虎蔵〕	芸談		《15》市村羽左衛門	演芸画報	昭和15・11	演芸画報社
白鸚夜話 2〔菊畑〕	芸談		《7》松本幸四郎	演芸画報	昭和16・8	演芸画報社

題名	種目	執筆者・著者	話者・演者	誌名・著名	号数	備考
名人と名人	芸談	川尻清潭／編	《7》市川中車	『中車芸話』		昭和18年9月 築地書店
名人と名人	芸談	川尻清潭／編	《7》市川中車	『日本の芸談』	第二巻 歌舞伎Ⅱ	昭和54年2月 九芸出版 ※『中車芸話』を収録。
名人と名人	芸談	川尻清潭／編	《7》市川中車	『日本人の自伝 20』		昭和56年8月 平凡社 ※『中車芸話』を収録。
大劇場の芝居 〔昭和18・11歌舞伎座〕	劇評	久住良三		演劇界	昭和18・12	日本演劇社
関西劇信 〔昭和18・12京都南座〕	劇評	武智鉄二		演劇界	昭和19・1	日本演劇社
東京劇場だより 〔昭和22・8東京劇場〕	劇評	戸部銀作		幕間	昭和22・9	和敬書店
夏芝居雑感 〔昭和22・8東京劇場〕	劇評	渡辺義三郎		劇場	昭和22・9	演劇文化社
座談会 歌舞伎を学生に聞く 〔昭和23・3京都南座〕	劇評	関逸雄ほか		幕間	昭和23・4	和敬書店
猿之助の衰退 〔昭和24・4大阪大阪歌舞伎座〕〔五条橋〕	劇評	沼艸雨		幕間	昭和24・5	和敬書店
九月大阪二座評判記 〔昭和24・9大阪中座〕	劇評	井上甚之助		幕間	昭和24・10	和敬書店
吉右衛門一座の前進 〔昭和24・10名古屋御園座〕	劇評	木村菊太郎		幕間	昭和24・11	和敬書店
文楽組合派と若手歌舞伎 〔昭和24・12三越劇場〕〔五条橋〕	劇評	大木豊		幕間	昭和25・1	和敬書店
歌舞伎は生きている 〔昭和25・1東京劇場〕	劇評	戸部銀作		演劇界	昭和25・2	日本演劇社
東劇春芝居評 〔昭和25・1東京劇場〕	劇評	利倉幸一		幕間	昭和25・2	和敬書店
私の芸談 初役そろひ〔鬼一〕	芸談		《7》坂東彦三郎	幕間	昭和25・7	和敬書店
大蔵卿のこと	芸談	《1》中村吉右衛門		『吉右衛門自伝』		昭和26年7月 啓明社 加賀山直三／編集
大蔵卿のこと	芸談	河竹繁俊	《1》中村吉右衛門	『中村吉右衛門』		昭和30年9月 富山房
同人合評会 〔昭和26・7明治座〕	劇評	安藤鶴夫・渥美清 太郎・利倉幸一・ 戸板康二・三宅三 郎・浜村米蔵		演劇界	昭和26・8	演劇新社
再演・三演・初演 〔昭和26・7明治座〕	劇評	戸部銀作		幕間	昭和26・8	和敬書店
企画上手の明治座だが 〔昭和26・7明治座〕	劇評	安藤鶴夫		劇評	昭和26・8	第一書店

題名	種目	執筆者・著者	話者・演者	誌名・著名	号数	備考
十月大阪歌舞伎座評 〔昭和26・10大阪大阪歌舞伎座〕	劇評	長谷川善雄		演劇界	昭和26・11	演劇新社
古典を護る人々 〔昭和26・10大阪大阪歌舞伎座〕	劇評	井上甚之助		幕間	昭和26・11	和敬書店
大阪の吉右衛門 〔昭和26・10大阪大阪歌舞伎座〕	劇評	山口広一		劇評	昭和26・11	第一書店
新中車の光秀その他 〔昭和28・6歌舞伎座〕	劇評	加賀山直三		演劇界	昭和28・7	演劇出版社
出し物十本 〔昭和28・6歌舞伎座〕	劇評	三宅周太郎		幕間	昭和28・7	和敬書店
名作八幡祭 〔昭和28・6歌舞伎座〕	劇評	戸板康二		劇評	昭和28・7	第一書店
鬼一法眼三略巻	鑑賞	渥美清太郎		演劇界	昭和28・8	演劇出版社
幕間随想 虎蔵と川村隼人	芸談		《17》中村勘三郎	幕間	昭和28・12	和敬書店
幕間随想 二度目の虎蔵とお夏	芸談		《7》尾上梅幸	幕間	昭和30・1	和敬書店
幕間随想 肩の凝らない話〔鬼一〕	芸談		《7》坂東彦三郎	幕間	昭和30・1	和敬書店
舞台鑑賞手引 「大蔵卿」抄	鑑賞	加賀山直三		幕間	昭和30・6	和敬書店
幕間随想 「古い型」の道成寺〔常盤御前〕	芸談		《6》中村歌右衛門	幕間	昭和30・7	和敬書店
「宵宮雨」と「道成寺」 〔昭和30・6新橋演舞場〕	劇評	戸部銀作		幕間	昭和30・7	和敬書店
一条大蔵卿長成	芸談	加賀山直三	《17》中村勘三郎	演劇界	昭和30・7	演劇出版社
大蔵卿・長兵衛・花子 〔昭和30・6新橋演舞場〕	劇評	三宅三郎		演劇界	昭和30・7	演劇出版社
大蔵譚	鑑賞	松井敏明		劇評	昭和30・7	「劇評」社
文化財の大蔵卿 〔昭和30・6新橋演舞場〕	劇評	三宅周太郎		劇評	昭和30・7	「劇評」社
「大蔵卿」の通し 〔昭和30・6新橋演舞場〕	劇評	三宅周太郎		『歌舞伎の星』		昭和33年9月 布井書房
一条大蔵譚	解説	河竹繁俊		『中村吉右衛門』		昭和30年9月 富山房
幕間随想 「虎蔵」の反省	芸談		《10》岩井半四郎	幕間	昭和30・10	和敬書店
幕間随想 智恵内の話	芸談		《9》市川八百蔵	幕間	昭和30・10	和敬書店
颯爽たる助六 〔昭和30・10名古屋御園座〕	劇評	岩沙慎一		演劇界	昭和30・11	演劇出版社
名古屋の吉右衛門劇団 〔昭和30・10名古屋御園座〕	劇評	前田満穂		幕間	昭和30・11	和敬書店
追善興行のもたらしたもの 〔昭和30・10名古屋御園座〕	劇評	藤野義雄		劇評	昭和30・11	「劇評」社

題名	種目	執筆者・著者	話者・演者	誌名・著名	号数	備考
幕間随想 皆鶴姫の菊	芸談		《7》中村福助	幕間	昭和30・12	和敬書店
中車宗十郎初出演 〔昭和31・3東横ホール〕	劇評	伊藤彰英		演劇界	昭和31・4	演劇出版社
幕間随想 初役のかさね〔鬼次郎〕	芸談		《2》中村又五郎	幕間	昭和31・4	和敬書店
色とりどりの演しもの 〔昭和31・3東横ホール〕	劇評	仁村美津夫		幕間	昭和31・4	和敬書店
東横の好調続く 〔昭和31・3東横ホール〕	劇評	戸部銀作		劇評	昭和31・4	「劇評」社
一条大蔵卿	演出	三宅三郎	大蔵卿（《17》中村勘三郎）	『かぶきを見る眼』		昭和31年9月 新潮社
友右衛門のおたね寿海の助六 〔昭和31・10大阪大阪歌舞伎座〕	劇評	三宅周太郎		演劇界	昭和31・11	演劇出版社
一条大蔵卿	芸談		《3》市川寿海	幕間	昭和31・11	和敬書店
「堀川」を中心に	芸談		《13》片岡仁左衛門	幕間	昭和31・11	和敬書店
関西歌舞伎の青春 〔昭和31・10大阪大阪歌舞伎座〕	劇評	北岸佑吉		幕間	昭和31・11	和敬書店
若手の魅力のみ 〔昭和31・10大阪大阪歌舞伎座〕	劇評	菱田雅夫		劇評	昭和31・11	「劇評」社
舞台鑑賞手引 鬼一法眼三略巻 菊畑	鑑賞	藤野義雄		幕間	昭和31・12	和敬書店
吉例と実質と 〔昭和31・12京都南座〕	劇評	北岸佑吉		演劇界	昭和32・1	演劇出版社
御馳走過ぎた顔見世 〔昭和31・12京都南座〕	劇評	井上甚之助		幕間	昭和32・1	和敬書店
「尼ヶ崎」と「助六」 〔昭和31・12京都南座〕	劇評	菱田雅夫		劇評	昭和32・1	「劇評」社
劇人閑話 その三〔虎蔵〕	芸談		《7》尾上梅幸	幕間	昭和32・3	和敬書店
七つの狂言 〔昭和32・3明治座〕	劇評	三宅三郎		演劇界	昭和32・4	演劇出版社
歌・時の奮闘興行 〔昭和32・3明治座〕	劇評	渡辺義三郎		幕間	昭和32・4	和敬書店
三様の丸本歌舞伎 〔昭和32・3明治座〕	劇評	戸部銀作		劇評	昭和32・4	「劇評」社
舞台鑑賞手引 鬼一法眼三略巻 一条大蔵譚	鑑賞	藤野義雄		幕間	昭和32・7	和敬書店
友右衛門の、初舞台、 〔昭和33・2名古屋御園座〕	劇評	前田満穂		幕間	昭和33・3	和敬書店
幕間随想 渚の方〔虎蔵〕	芸談		《3》中村時蔵	幕間	昭和33・3	和敬書店
名古屋御園座の関西歌舞伎 〔昭和33・2名古屋御園座〕	劇評	菱田雅夫		劇評	昭和33・3	「劇評」社
幕間随想 五つの大役〔常盤御前〕	芸談		《6》中村芝雀	幕間	昭和33・7	和敬書店

題名	種目	執筆者・著者	話者・演者	誌名・著名	号数	備考
桧垣茶屋と両国の秋 [昭和33・6東横ホール]	劇評	戸部銀作		幕間	昭和33・7	和敬書店
時蔵の四役を中心に [昭和33・6東横ホール]	劇評	大木豊		演劇界	昭和33・7	演劇出版社
東横ホール「時蔵劇」 [昭和33・6東横ホール]	劇評	加賀山直三		劇評	昭和33・7	「劇評」社
幕間随想 島蔵の難かしさ〔智恵内〕	芸談		《3》河原崎権十郎	幕間	昭和34・1	和敬書店
鬼一法眼三略巻	解説	林京平		『演劇百科大事典』	第二巻	昭和35年6月 平凡社 ※演劇博物館／編
勘三郎の団七、その他 [昭和35・9歌舞伎座]	劇評	利倉幸一		演劇界	昭和35・10	演劇出版社
予想的中の団七 [昭和35・9歌舞伎座]	劇評	加賀山直三		幕間	昭和35・10	和敬書店
菊畑・一条大蔵譚 (鬼一法眼三略巻)	解説 鑑賞 演出等	藤野義雄		『丸本歌舞伎戯曲と舞台』		昭和35年11月 硯学書房 ※歌舞伎台本併載。
寿海加入の大歌舞伎 [昭和37・1歌舞伎座]	劇評	三宅三郎		演劇界	昭和37・2	演劇出版社
一条大蔵物譚	鑑賞	藤田洋		演劇界	昭和38・12	演劇出版社
若さとエネルギー [昭和38・12東横ホール]	劇評	岡田英美子		演劇界	昭和39・1	演劇出版社
氣勢あげた四人のスター [昭和39・10名古屋御園座]	劇評	藤田洋		演劇界	昭和39・11	演劇出版社
鬼一法眼三略巻	研究	沢野邦子		『近世演劇の思想と伝統 時代浄瑠璃の研究』		昭和41年1月 東京都立大学伝統文化の会
仁左衛門の伊左衛門 [昭和41・1歌舞伎座]	劇評	安藤鶴夫		演劇界	昭和41・2	演劇出版社
『鬼一法眼三略巻』鑑賞と戯曲研究	研究	内山美樹子		演劇界	昭和41・5	演劇出版社
大顔合せの顔見世 [昭和42・10名古屋御園座]	劇評	鷺見房子		演劇界	昭和42・11	演劇出版社
十三時間、十本立 [昭和42・12京都南座]	劇評	権藤芳一		演劇界	昭和43・1	演劇出版社
大蔵卿 『鬼一法眼三略巻』	鑑賞	権藤芳一		演劇界	昭和44・10	演劇出版社
幼いなりに [昭和44・8国立劇場小劇場]	劇評	如月青子		演劇界	昭和44・10	演劇出版社
国立劇場上演狂言風俗備要抄 「鬼一法眼三略巻」関係	研究	長田午狂／編		国立劇場上演狂言風俗備要抄 「鬼一法眼三略巻」関係		昭和44年10月 国立劇場芸能調査室 ※語彙解釈一覧。
資料展示室	鑑賞			第二十七回歌舞伎公演解説書	昭和44・10	国立劇場事業部
アルバム・思い出の舞台	鑑賞			第二十七回歌舞伎公演解説書	昭和44・10	国立劇場事業部
補綴・演出のことば 「鬼一法眼三略巻」演出その他	鑑賞	加賀山直三		第二十七回歌舞伎公演解説書	昭和44・10	国立劇場事業部
時代物の大物	鑑賞	浜村米蔵		第二十七回歌舞伎公演解説書	昭和44・10	国立劇場事業部

題名	種目	執筆者・著者	話者・演者	誌名・著名	号数	備考
文楽の「鬼一法眼三略巻」 歌舞伎演出から丸本演出への還元	鑑賞	山口廣一		第二十七回歌舞伎公演解説書	昭和44・10	国立劇場事業部
牛若をめぐるメルヘン	鑑賞	杉本苑子		第二十七回歌舞伎公演解説書	昭和44・10	国立劇場事業部
舞台の遺跡を尋ねて	鑑賞	(N)		第二十七回歌舞伎公演解説書	昭和44・10	国立劇場事業部
丸本かぶきについて	鑑賞	(類)		第二十七回歌舞伎公演解説書	昭和44・10	国立劇場事業部
歌舞伎講座・物語	鑑賞			第二十七回歌舞伎公演解説書	昭和44・10	国立劇場事業部
鬼一法眼三略巻	芸談	土岐迪子／編	奴虎蔵実は牛若丸・一条大蔵卿（《14》守田勘弥） 常盤御前（《4》中村雀右衛門） 吉岡鬼一法眼・武蔵坊弁慶（《17》市村羽左衛門） 吉岡鬼次郎（《8》坂東薪水） 奴智恵内実は吉岡鬼三太（《3》河原崎権十郎） 息女皆鶴姫（《5》坂東玉三郎）	演劇界	昭和44・11	演劇出版社
劇効果生かされぬ通し [昭和44・10国立劇場]	劇評	水落潔		演劇界	昭和44・11	演劇出版社
勘三郎の各役各様 [昭和45・5歌舞伎座]	劇評	戸板康二		演劇界	昭和45・6	演劇出版社
一条大蔵譚 —歌舞伎の優れた独創的演出—	鑑賞	志野葉太郎		演劇界	昭和46・1	演劇出版社
一条大蔵譚 —歌舞伎の優れた独創的演出—	鑑賞	志野葉太郎		『歌舞伎 型の伝承』		平成3年11月 演劇出版社
一条大蔵譚・祇園祭礼信仰記	芸談	土岐迪子	一条大蔵長成（《17》中村勘三郎） 吉岡鬼次郎（《14》守田勘弥） 常盤御前（《6》中村歌右衛門） 鬼次郎女房お京（《7》中村芝翫）	演劇界	昭和46・2	演劇出版社
芸本位の芝居のむづかしさ [昭和46・1歌舞伎座]	劇評	河竹登志夫		演劇界	昭和46・2	演劇出版社
一条大蔵譚・菊畑	鑑賞	河竹登志夫／監修		『歌舞伎名場面100選』		昭和47年6月 秋田書店
情感のあにおとうと [昭和47・8国立劇場小劇場]	劇評	木本公世		演劇界	昭和47・10	演劇出版社 ※竹生会。
染の関兵衛、吉の土蜘蛛、玉の梅川 [昭和47・12帝国劇場]	劇評	和角仁		演劇界	昭和48・1	演劇出版社

題名	種目	執筆者・著者	話者・演者	誌名・著名	号数	備考
吉右衛門と海老蔵と辰之助と [昭和48・3京都南座]	劇評	藤井康雄		演劇界	昭和48・4	演劇出版社
逸品、勘三郎の大蔵卿 [昭和49・4歌舞伎座]	劇評	和角仁		演劇界	昭和49・5	演劇出版社
芝居好きの歌舞伎教室 [昭和50・7国立劇場]	劇評	長尾一雄		演劇界	昭和50・8	演劇出版社
“若手”奮迅す [昭和50・8国立劇場小劇場]	劇評	小野英一		演劇界	昭和50・9	演劇出版社
若さと意欲の奮闘公演 [昭和50・12名古屋御園座]	劇評	関山和夫		演劇界	昭和51・1	演劇出版社
伊左衛門・大蔵卿 [昭和53・1歌舞伎座]	劇評	如月青子		演劇界	昭和53・2	演劇出版社
鬼一法眼三略巻・一条大蔵譚	鑑賞	藤井康雄		演劇界	昭和54・12	演劇出版社
東京劇信 鳳蘭の奔放な舞台など [昭和55・2新宿コマ劇場]	劇評	千野幸一		演劇界	昭和55・3	演劇出版社
鬼一法眼三略巻（菊畑・一条御蔵譚）	鑑賞	藤井康雄		『歌舞伎鑑賞続々』		昭和55年6月 ※私家版。
三人三様の襲名 [昭和56・6歌舞伎座]	劇評	小野英一		演劇界	昭和56・7	演劇出版社
四月襲名公演の花と実 [昭和57・4大阪大阪新歌舞伎座]	劇評	植田正弘		演劇界	昭和57・5	演劇出版社
一条大蔵譚	鑑賞	藤巻透		『歌舞伎の百句』		昭和57年5月 明治書院
鬼一法眼三略巻	鑑賞	上総英郎		演劇界	昭和58・9	演劇出版社
鬼一法眼三略巻	解説	横山正		『歌舞伎事典』		昭和58年11月 平凡社 服部幸雄・富田鉄之助・廣末保／ 編
鬼一法眼三略巻	解説	横山正		『〈新版〉歌舞伎事典』		平成23年3月
迫ってきた新旧交替期 [昭和59・11歌舞伎座]	劇評	志野葉太郎		演劇界	昭和59・12	演劇出版社
資料展示室	鑑賞			第一三三回歌舞伎公演解説書	昭和60・11	国立劇場事業部
思い出の舞台	鑑賞			第一三三回歌舞伎公演解説書	昭和60・11	国立劇場事業部
鬼一法眼と大蔵卿	鑑賞	松崎仁		第一三三回歌舞伎公演解説書	昭和60・11	国立劇場事業部
華の「菊畑」と実の「大蔵卿」 演出のいろいろ	鑑賞	志野葉太郎		第一三三回歌舞伎公演解説書	昭和60・11	国立劇場事業部
「判官もの」とその登場人物 『義経記』との 関連から	鑑賞	梶原正昭		第一三三回歌舞伎公演解説書	昭和60・11	国立劇場事業部
絵看板あれこれ	鑑賞	菊池明		第一三三回歌舞伎公演解説書	昭和60・11	国立劇場事業部
歌舞伎あらかると・公卿	鑑賞	(迪)		第一三三回歌舞伎公演解説書	昭和60・11	国立劇場事業部
菊人形の話	鑑賞			第一三三回歌舞伎公演解説書	昭和60・11	国立劇場事業部
天狗と軍法	鑑賞	荒俣宏		第一三三回歌舞伎公演解説書	昭和60・11	国立劇場事業部
狂言豆知識	鑑賞	津田類		第一三三回歌舞伎公演解説書	昭和60・11	国立劇場事業部
“菊”満開 [昭和60・11国立劇場]	劇評	阿部優蔵		演劇界	昭和60・12	演劇出版社

題名	種目	執筆者・著者	話者・演者	誌名・著名	号数	備考
女形勢優勢 [昭和61・8国立劇場小劇場]	劇評	津金規雄		演劇界	昭和61・10	演劇出版社
一条大蔵卿	写真鑑賞	富田宏		演劇界	昭和62・2	演劇出版社
めでたさ重なる初芝居 [昭和62・1歌舞伎座]	劇評	如月青子		演劇界	昭和62・2	演劇出版社
僂儂の王と阿呆の貴公子－立役勘三郎私論－	評論	近藤端男		歌舞伎 研究と批評	2	昭和63年12月 歌舞伎学会 ※特集・中村勘三郎追悼
役の自由席VOL.2	対談		《2》中村吉右衛門 水落潔	演劇界	平成1・2	演劇出版社
復活十周年の浅草歌舞伎 [昭和64・平成1・1浅草公会堂]	劇評	萩原雪夫		演劇界	平成1・2	演劇出版社
昭和六三年顔見世より平成元年春芝居まで 東京大歌舞伎評判記 浅草歌舞伎正月公演 [昭和64／平成1・1浅草公会堂]	合評	近藤端男 清水一朗 野村喬 水落潔 渡辺保		歌舞伎 研究と批評	3	平成1年7月 歌舞伎学会
当り芸の継承のし方 [平成2・1歌舞伎座]	劇評	戸板康二		演劇界	平成2・2	演劇出版社
吉右衛門の大蔵卿と扇雀のお園 [平成2・1歌舞伎座]	劇評	志野葉太郎		歌舞伎 研究と批評	5	平成2年6月 歌舞伎学会
一条大蔵卿	写真鑑賞	林京平		演劇界	平成2・3	演劇出版社
猿之助・猿之助歌舞伎・猿之助軍団 [平成2・2大阪大阪新歌舞伎座]	劇評	権藤芳一		演劇界	平成2・3	演劇出版社
一条大蔵卿	写真鑑賞	小池章太郎		演劇界	平成3・7	演劇出版社
三十三年目の萬屋一門 [平成3・6歌舞伎座]	劇評	利根川裕		演劇界	平成3・7	演劇出版社
一条大蔵譚	写真鑑賞			演劇界	平成4・3	演劇出版社
京を舞台の時代物と江戸の世話物 [平成4・2京都南座]	劇評	野村喬		演劇界	平成4・3	演劇出版社
一条大蔵卿	写真鑑賞	林京平		演劇界	平成5・2	演劇出版社
ワン・ステップ上った猿之助と團十郎 [平成5・1歌舞伎座]	劇評	志野葉太郎		演劇界	平成5・2	演劇出版社
新しい視角 歌舞伎ブームの中で 平成四年八月から五年一月まで 歌舞伎座の正月興行 [平成5・1歌舞伎座]	合評	如月青子 渡辺保 犬丸治 上村似和於／司会		歌舞伎 研究と批評	11	平成5年6月 歌舞伎学会
一条大蔵譚	写真鑑賞	水沼一郎		演劇界	平成6・2	演劇出版社

題名	種目	執筆者・著者	話者・演者	誌名・著名	号数	備考
疑問多々あり [平成6・1歌舞伎座]	劇評	戸部銀作		演劇界	平成6・2	演劇出版社
繁栄の中の矛盾 平成五年八月から平成六年一月まで 三つの丸 本物、『俊寛』『野崎村』『大蔵卿』 [平成6・1歌舞伎座]	合評	水落潔 大笹吉雄 井上伸子 上村似和於/司会		歌舞伎 研究と批評	13	平成6年6月 歌舞伎学会
鬼一法眼三略巻 菊畑 一条大蔵譚	鑑賞	藤野義雄		『名作歌舞伎の舞台鑑賞』		平成6年6月 御園座 ※非売品
『勸進帳』と『時雨の炬燵』の問題 [平成6・12京都南座]	写真 劇評	権藤芳一		演劇界	平成7・1	演劇出版社
治兵衛・忠兵衛・徳兵衛――二月南座、一月 中座 [平成6・12京都南座]	劇評	寺島夏子		歌舞伎 研究と批評	15	平成7年6月 歌舞伎学会
長成が恐れているのは世論だ	写真 鑑賞	天野道映		演劇界	平成8・8	演劇出版社
大舞台の一条大蔵譚 [平成8・7歌舞伎座]	劇評	水落潔		演劇界	平成8・8	演劇出版社
歌舞伎は〈近代〉を超えて?―七月歌舞伎評 ― [平成8・7歌舞伎座]	劇評	中島芳郎		歌舞伎 研究と批評	19	平成9年6月 歌舞伎学会
『瞼の母』の面白さ [平成10・4歌舞伎座]	劇評	水落潔		演劇界	平成10・5	演劇出版社
上半期の歌舞伎 [平成10・11歌舞伎座]	劇評	水落潔		歌舞伎 研究と批評	22	平成10年12月 歌舞伎学会
吉右衛門、初代以来の当り役 [平成10・11大阪大阪松竹座]	劇評	森西真弓		演劇界	平成10・12	演劇出版社
九八年下半期・関西 [平成10・11大阪大阪松竹座]	劇評	森西真弓		歌舞伎 研究と批評	23	平成11年6月 歌舞伎学会
資料展示室	鑑賞			第二一二回歌舞伎公演解説書	平成11・1	日本芸術文化振興会
大蔵卿転生譚―浄瑠璃から歌舞伎へ―	鑑賞	児玉竜一		第二一二回歌舞伎公演解説書	平成11・1	日本芸術文化振興会
歌舞伎のお宝3 六韜三略 一條大蔵卿のしたたかさ	鑑賞	佐藤悟		第二一二回歌舞伎公演解説書	平成11・1	日本芸術文化振興会
一条大蔵卿のしたたかさ	写真 鑑賞	利根川裕		演劇界	平成11・2	演劇出版社
佳品・雀右衛門の『傾城道成寺』 [平成11・1国立劇場]	劇評	志野葉太郎		演劇界	平成11・2	演劇出版社
梶原、大蔵卿のことも―一月の歌舞伎― [平成11・1国立劇場]	劇評	犬丸治		歌舞伎 研究と批評	24	平成11年12月 歌舞伎学会
悲哀ににじみ菊五郎の大蔵卿 [平成11・7地方公演]	劇評	河村常雄		演劇界	平成11・9	演劇出版社
花も実もある勘三郎追善 [平成12・4歌舞伎座]	劇評	福本和生		演劇界	平成12・5	演劇出版社
酷暑をふきとばす清々しさ [平成12・8国立劇場小劇場]	写真 劇評	中村桂子		演劇界	平成12・11	演劇出版社

題名	種目	執筆者・著者	話者・演者	誌名・著名	号数	備考
大役三題 [平成13・1浅草公会堂]	劇評	津金規雄		演劇界	平成13・3	演劇出版社
名古屋でお披露目の魁春 [平成15・10名古屋御園座]	劇評	西村彰朗		演劇界	平成15・12	演劇出版社
仁左・玉三郎の洗練された『吉田屋』 [平成15・12京都南座]	劇評	廓正子		演劇界	平成16・2	演劇出版社
二〇〇三年下半期の関西の舞台 [平成15・12京都南座]	劇評	青木繁		歌舞伎 研究と批評	33	平成16年8月 歌舞伎学会
大蔵卿の眼差し [平成16・2地方公演]	劇評	藤澤夏生		演劇界	平成16・5	演劇出版社
今年も充実した成果 [平成16・8京都京都芸術劇場]	劇評	宮辻政夫		演劇界	平成16・10	演劇出版社
猿之助・團十郎休演、されどー [平成16・8京都京都芸術劇場]	劇評	佐藤俊一郎		歌舞伎 研究と批評	35	平成17年6月 歌舞伎学会
個性の時代ー平成十六年下半期関西公演ー [平成16・8京都京都芸術劇場]	劇評	上田由香利		歌舞伎 研究と批評	35	平成17年6月 歌舞伎学会
大阪の初春大歌舞伎 [平成17・1大阪大阪松竹座]	劇評	宮辻政夫		演劇界	平成17・3	演劇出版社
大蔵卿への一考察 [平成17・1大阪大阪松竹座]	劇評	上田由香利		上方芸能	第156号	平成17年6月 『上方芸能』編集部
大蔵卿への一考察 [平成17・1大阪大阪松竹座]	劇評	上田由香利		『歌舞伎評 関西の十年間』		平成22年12月 『上方芸能』出版センター
様々な魅力を見せた襲名 [平成17・3歌舞伎座]	劇評	水落潔		演劇界	平成17・5	演劇出版社
戦後六十年目の歌舞伎 [平成17・3歌舞伎座]	劇評	大矢芳弘		歌舞伎 研究と批評	36	平成18年2月 歌舞伎学会 「新しい勘三郎の表情」と改題、 『歌舞伎メモランダム 同時代の 演劇批評』（平成29年4月、森話 社）に収録。
2005年上半年期の芝居 祭りの前と祭りの後 [平成17・3歌舞伎座]	劇評	上村以和於		歌舞伎 研究と批評	36	平成18年2月 歌舞伎学会
一条大蔵卿／お京／常盤御前／鳴瀬／播磨大 掾広盛／桧垣茶屋の亭主与市／八剣勘解由／ 吉岡鬼次郎	解説	児玉竜一		『歌舞伎登場人物事典』		平成18年5月 白水社 古井戸秀夫／編 河竹登志夫／監修
上方色の濃い『夏祭』 [平成18・7大阪大阪松 竹座]	劇評	宮辻政夫		演劇界	平成18・9	演劇出版社
夏の三公演 [平成18・7大阪大阪松竹座]	劇評	上田由香利		上方芸能	第162号	平成18年12月 『上方芸能』編集部
夏の三公演 [平成18・7大阪大阪松竹座]	劇評	上田由香利		『歌舞伎評 関西の十年間』		平成22年12月 『上方芸能』出版センター
若手の汗と師の温かさ [平成19・8大阪国立文楽劇場]	劇評	坂東亜矢子		演劇界	平成19・11	演劇出版社
海老蔵の与兵衛 [平成19・8大阪国立文楽劇場]	劇評	上田由香利		上方芸能	第166号	平成19年12月 『上方芸能』編集部

題名	種目	執筆者・著者	話者・演者	誌名・著名	号数	備考
海老蔵の与兵衛 [平成19・8大阪国立文楽劇場]	劇評	上田由香利		『歌舞伎評 関西の十年間』		平成22年12月 『上方芸能』出版センター
華やかな初春歌舞伎 [平成20・1歌舞伎座]	劇評	水落潔		演劇界	平成20・3	演劇出版社
大蔵卿／鬼一法眼三略巻／名大蔵閨の睦言／ 一条大蔵譚	解説	渥美清太郎		『系統別 歌舞伎戯曲解題 上』		平成20年12月 日本芸術文化振興会 ※「歌舞伎資料選書・11」
歌舞伎演技の伝承 －「一條大蔵譚」を例として－	研究	児玉竜一		国文学 解釈と鑑賞		平成21年3月 至文堂
勘太郎の正月 [平成21・1浅草公会堂]	劇評	児玉竜一		演劇界	平成21・3	演劇出版社
上方勢の活躍 [平成21・12京都南座]	劇評	西村彰朗		演劇界	平成22・3	演劇出版社
平成二十一年下半期の関西の歌舞伎から [平成21・12京都南座]	劇評	佐谷眞木人		歌舞伎 研究と批評	45	平成22年9月 歌舞伎学会
語り分け、演じ分け見事な長成 [平成22・7地方公演]	劇評	大島幸久		演劇界	平成22・9	演劇出版社
常盤御前／鬼一法眼三略巻	解説	渥美清太郎		『系統別 歌舞伎戯曲解題 下の一』		平成23年1月 日本芸術文化振興会 ※「歌舞伎資料選書・11」
『鬼一法眼三略巻』自立語索引	研究	佐藤麻衣子・上野 左絵・坂本清恵／ 編		義太夫節浄瑠璃未翻刻作品集 索引9 『鬼一法眼三略巻』自立語索引		平成23年5月 義太夫節正本刊行会言語研究班
菊五郎、團十郎、三津五郎が活躍 [平成23・4新橋演舞場]	劇評	小玉祥子		演劇界	平成23・6	演劇出版社
心地よい汗 [平成23・8国立劇場小劇場]	劇評	大島幸久		演劇界	平成23・11	演劇出版社
新又五郎の輝き [平成23・10名古屋御園座]	劇評	安住恭子		演劇界	平成23・12	演劇出版社
勘九郎躍進 [平成24・3平成中村座]	劇評	上村以和於		演劇界	平成24・5	演劇出版社
平成二十四年上半年 歌舞伎の劇評（東京） [平成24・3平成中村座]	劇評	阿部さとみ		歌舞伎 研究と批評	50	平成25年9月 歌舞伎学会
鬼一法眼三略巻	解説	淵田裕介		『〈最新〉歌舞伎大事典』		平成24年7月 柏書房 神山彰・丸茂祐佳・ 児玉竜一／編集 富澤慶秀・藤田洋／監修
絵面と作り阿呆	鑑賞	河合眞澄		第二八二回歌舞伎公演解説書	平成24・12	日本芸術文化振興会
義経・鬼一・弁慶	鑑賞	五味文彦		第二八二回歌舞伎公演解説書	平成24・12	日本芸術文化振興会
幕間のひととき22 天狗の正体	鑑賞	中川俊宏		第二八二回歌舞伎公演解説書	平成24・12	日本芸術文化振興会
資料展示室	鑑賞	渡邊晃／構成解説		第二八二回歌舞伎公演解説書	平成24・12	日本芸術文化振興会
思い出の舞台	鑑賞			第二八二回歌舞伎公演解説書	平成24・12	日本芸術文化振興会
吉右衛門初役の鬼一 [平成24・12国立劇場]	劇評	児玉竜一		演劇界	平成25・2	演劇出版社

題名	種目	執筆者・著者	話者・演者	誌名・著名	号数	備考
控え櫓の最終月 [平成25・3新橋演舞場]	劇評	児玉竜一		演劇界	平成25・5	演劇出版社
風格の大蔵卿 [平成25・7大阪大阪松竹座]	劇評	西村彰朗		演劇界	平成25・9	演劇出版社
「一條大蔵譚」の大蔵卿	型	渡辺保		『歌舞伎 型の真髓』		平成25年12月 株式会社KADOKAWA
今とこれから [平成26・4歌舞伎座]	劇評	上村以和於		演劇界	平成26・6	演劇出版社
「平成世代」の浅草 [平成27・1浅草公会堂]	劇評	犬丸治		演劇界	平成27・3	演劇出版社
荒事と世話物で二世松緑追善 [平成27・10歌舞伎座]	劇評	小玉祥子		演劇界	平成27・12	演劇出版社
「節目の年」の歌舞伎 三 仁左衛門の円熟 [平成27・10歌舞伎座]	劇評	犬丸治		歌舞伎 研究と批評	57	平成28年9月 歌舞伎学会
節目の「秀山祭」 [平成28・9歌舞伎座]	劇評	犬丸治		演劇界	平成28・11	演劇出版社
特集 源氏と平氏	解説	中川俊宏		第九二回歌舞伎鑑賞教室解説書	平成29・7	日本芸術文化振興会
大蔵卿の「悲哀」 [平成29・7国立劇場]	劇評	犬丸治		演劇界	平成29・9	演劇出版社
若き芽に継承される播磨屋の芸 [平成29・8国立劇場小劇場]	報告	小玉祥子		演劇界	平成29・10	演劇出版社
贅沢な「七段目」 [平成30・2歌舞伎座]	劇評	犬丸治		演劇界	平成30・4	演劇出版社
次代に繋ぐ「團菊祭」 [平成30・5歌舞伎座]	劇評	犬丸治		演劇界	平成30・7	演劇出版社
大一座の初舞台 [平成31・1歌舞伎座]	劇評	水落潔		演劇界	平成31・3	演劇出版社
バランスのいい狂言立て [令和1・11歌舞伎座]	劇評	小玉祥子		演劇界	令和2・1	演劇出版社
「身替座禪」の円熟 [令和2・11歌舞伎座]	劇評	犬丸治		演劇界	令和3・1	演劇出版社
世代交代した初芝居 [令和4・1歌舞伎座]	劇評	水落潔		演劇界	令和4・3	演劇出版社